



おくだけセンサー親機(Rooster NSX7002)

パッケージ更新手順書 Revision 1.0

2020/6/5 サン電子株式会社
M2M 事業部ソフトウェア開発部作成

1 はじめに

本ドキュメントは、おくだけセンサー購入者もしくは販売代理店/SIer 担当者を読者として想定し、おくだけセンサー親機(以降 Rooster NSX)用パッケージ更新手順を記述します。

2 Rooster NSX 用パッケージとは

サン電子からおくだけセンサーを動作させるために提供される、予めコンパイルされたバイナリと必要な設定ファイルを一纏めにした、インストール/アンインストールするアプリケーション(の単位)をおくだけセンサーパッケージ(以降パッケージ)と言います。

将来機能追加や不具合修正のために、サン電子から新しいバージョンのパッケージが提供されることがあります。

3 パッケージ更新の流れ

パッケージ更新の流れは下記の通りです。パッケージバージョン確認/インストール/Rooster NSX 再起動は全て Rooster NSX WebUI 設定を用いて実施します。Rooster NSX WebUI を用いた手順は 4 章で説明します。

3.1 現在インストールされているバージョンの確認

現在インストールされているパッケージのバージョンがインストールしようとしているパッケージのバージョンと比べて同一あるいは新しければ、更新の必要はございません。そのままご使用ください。



3.2 新しいパッケージのインストール(更新)

パッケージの更新が必要な場合、4 章の手順に従い、当該パッケージの(上書き)インストールを実施してください。

(注) パッケージの更新中はセンサデータの更新が停止となり、3.3 章の再起動後にセンサデータの更新が再開されます。



3.3 Rooster NSX の再起動

4 章の手順に従い、Rooster NSX の再起動を必ず実施してください。

4 パッケージ更新手順

パッケージのバージョン確認/インストール/Rooster NSX 再起動は Rooster NSX WebUI 設定より実施します。

4.1 Rooster NSX WebUI へのログイン

Rooster NSX WebUI へのログイン方法は、下記 [URL](#) を参照ください。

<https://www2.sun-denshi.co.jp/config-example/linux-gateway/196/>

(注) 工場出荷時からパスワードや IP アドレス等を変更している場合には、適宜読み替えてください。

4.2 現在インストールされているバージョンの確認

WebUI 設定画面左メニュー「システム」→「パッケージ管理」に移動すると、インストール済の「パッケージリスト」が表示されます。インストールしようとしているパッケージと同名のパッケージをリスト(Current と Another は同一です)から探して、バージョンを確認してください。現在インストールされているパッケージのバージョンがインストールしようとしているパッケージのバージョンと比べて同一あるいは新しければ、更新の必要はございませんので、そのままお使い下さい。

The screenshot shows the Rooster NSX WebUI interface. The top navigation bar is blue with the text 'Rooster NSX' and a '設定の保存' (Save Settings) button. A sidebar on the left contains a menu with items like 'ステータス', 'システム', 'パッケージ管理', etc. The main content area displays the 'パッケージリスト' (Package List) section. It shows two columns: 'Current' and 'Another'. Both columns list the same packages and their versions:

```

Current:
Rooster-NSX-7000 - 1.3.1 - RoosterOS system file
system-nsx7000 - 1.3.1 - RoosterOS base system
okudake-bip-extension - 1.0.5
okudake-parent-updater - 1.0.3
okudake-sensor-agent - 1.0.21
okudake-setting-tool - 1.0.18
okudake-thingsboard-extension - 1.0.9
oracle-java-compact2 - 8.181
python3.7 - 3.7.0-2
rta - 13.01.010.o1.4
----
Another:
Rooster-NSX-7000 - 1.3.1 - RoosterOS system file
system-nsx7000 - 1.3.1 - RoosterOS base system
okudake-bip-extension - 1.0.5
okudake-parent-updater - 1.0.3
okudake-sensor-agent - 1.0.21
okudake-setting-tool - 1.0.18
okudake-thingsboard-extension - 1.0.9
oracle-java-compact2 - 8.181
python3.7 - 3.7.0-2
rta - 13.01.010.o1.4
    
```

At the bottom right of the interface, it says 'Powered by LuCI / RoosterOS NSX7000 1.3.1 B5'.

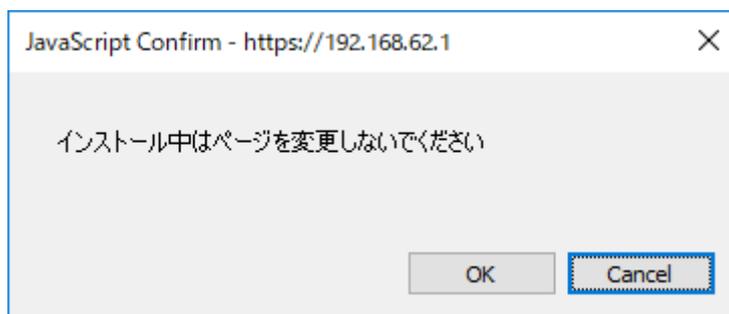
4.3 新しいパッケージのインストール(更新)

パッケージの更新の必要がある場合、WebUI 設定画面左メニュー「システム」→「パッケージ管理」から「パッケージインストール」にある「ファイル選択」ボタンを押下して、現れた選択ダイアログからインストールしたいパッケージ※を選択し、「インストール」ボタンを押してください。

※本ドキュメントでは新パッケージが既に何らかの手段でローカル PC にダウンロードされていることを前提としています。



以下のダイアログが表示されます。確認の上、「OK」を押すとインストールが開始されます。



インストールが完了後、ブラウザの「更新/再読み込み」を押した後、更新されたパッケージリストにインストールしたバージョンのパッケージが表示されていることを確認してください。

※複数のパッケージを更新する場合には、再度「ファイル選択」から実施してください。

4.4 Rooster NSX の再起動

(全ての)パッケージ更新が完了したら、Rooster NSX の再起動を必ず実施してください。

WebUI 設定画面左メニュー「システム」→「再起動/シャットダウン」に移動し、「再起動を実行」ボタンを押下してください。



以上にてパッケージ更新作業は完了です、再起動後新しいパッケージで Rooster NSX が起動し、繋がっていたおだけセンサー子機は自動的に再接続※します。

※設定により、最大数時間程度かかることがあります。